

「昭和 75 年（西暦 2000）」の山口県未来予想図

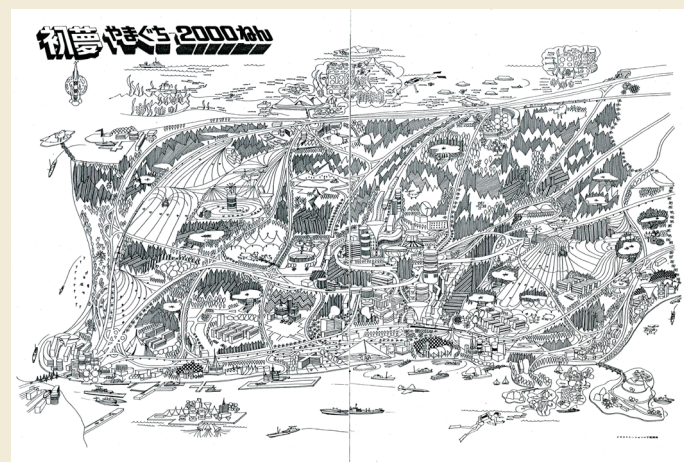


*リーフレット昭和61-139「やまぐち21世紀へのはばたき グラフ山口特集号」

解説

山口県は1987（昭和62）年2月、21世紀に向けた新しい県づくりを進めるために、昭和75年（2000年）までの長期的な見通しに立った「第四次県勢振興の長期展望」を作成しました。

左の写真は翌3月発行の県の広報紙「グラフやまぐち」の特集号で、長期展望で示された「県土1時間構想」「オクトピア構想」「マリンベルト構想」「グリーンベルト構想」「ハイテクベルト構想」「高度情報通信全県ネットワーク構想」で実現される、西暦2000年の山口県の姿がQ & A形式で説明されています。裏面の明るい未来を感じさせるイラストも印象的です。バブル景気の入り口に立つ頃に描かれた山口県の未来予想図です。



*左の資料より20年さかのぼった1969（昭和44）年1月発行の「グラフやまぐち」にも、「初夢やまぐち2000ねん」と題し、山口の未来予想図が描かれています。西暦2000年から20年が経過した現在の私たちの目から2つの未来予想図を見比べると、色々なことに気づかされます（行政資料60企画302「グラフやまぐち 1969.1」）。